

# 日本産樹木新報知(5)

林 弥 栄<sup>(1)</sup>

## 44. チャボヤドリヒバ

常緑針葉低木で鱗片葉はサワラに似た鋭尖形となるものが大部分であるが、少しく平たいチャボヒバ型の葉が混じって出る。まれに植栽されている。和名チャボヤドリヒバの名称は草木奇品家雅見の中に出ている。新学名は1963年発行の「浅川実験林の樹木」に発表ずみのものである。

産地 浅川実験林植栽

採集者 林 弥栄

## 45. コバノシリブカガシ (新称)

常緑の高木で高さ13m, 直径20cm, 葉は有柄で互生し, 披針形または線状披針形, 全辺, やや厚質, 長さ1~5cm, 幅0.3~1.3cm, 上面淡緑色, 平滑, 下面は銀白色。

産地 山口県岩国市城山

採集者 林 弥栄

基本種シリブカガシの標準葉形より著しく狭葉かつ小形のもので一見したところではシリブカガシとは思われないほどである。和名は葉形によるものである。これは「北陸の植物, 第11巻, 4号(昭和38年2月) p. 117」で発表ずみのものである。

## 46. ラセイタタマアジサイ (新称)

落葉の低木で葉は有柄, 対生, 卵円形または広卵形で長さ12~15cm, 幅7~12cm, 支脈8~9対, 革質, 鋭尖頭, 円脚, 不整鋭鋸齒縁, 両面に剛毛を生じ著しくざらつく。装飾花のがく片は花弁状で3~4個。雄しべは8~10本, 花柱は大部分3本でまれに2本。蒴果は1mmばかりで小形, 白毛が多い。

産地 静岡県賀茂郡城東村

採集者 林 弥栄

基本種タマアジサイの普通形とは葉の形質, 花柱の数, 蒴果の形態などがかなり相違している。一見した葉の感じはイラクサ科のラセイタソウやムラサキ科のマルバチシヤノキに似ている。和名は葉の形質の感じによるものである。これは「北陸の植物, 第11巻, 4号, p. 117」で発表ずみのものである。

## 47. フイリタマアジサイ (新称)

タマアジサイの葉の全面に黄色の斑のはいったものである。ウイルス性のものではない。

産地 東京都八王子市高尾山

採集者 林 弥栄

(1) 浅川実験林主任・樹木研究室長・理学博士

和名は葉に斑のはいつていることによった。

#### 48. フイリズイナ (新称)

ズイナの葉に黄金色の斑のはいつたものである。もと柳田由蔵氏が和歌山県方面から採集してきて植えたものと思われるが、産地は不明である。

産地 浅川実験林植栽品 (目黒林業試験場より移植)

採集者 林 弥栄

和名は葉の斑入りによったものである。

新学名は1963年発行の「浅川実験林の樹木」に発表ずみのものである。

#### 49. サキワケシモツケ (新称)

1株に淡紅色花と白花とが咲きわけするものである。その開花の状態は淡紅色花あるいは白花が1花序ごとに別々に咲くものと、1花序中淡紅色花と白花が咲きわけするものがある。開花の時は美しく、シモツケより園芸的価値があると思われる。千葉県鹿野山で筆者が発見採集してきたもので、現在実験林に植栽してあり年々美しい花が咲く。

産地 千葉県鹿野山

採集者 林 弥栄

#### 50. フイリヒサカキ (新称)

ヒサカキの葉に白色や黄金色の斑のはいつたものである。

産地 浅川実験林植栽品

採集者 林 弥栄

和名は葉の斑入りによったものである。

新学名は1963年発行の「浅川実験林の樹木」に発表ずみのものである。発表後神戸市の室井緯博士から野生品の標本を恵送していただいた。

#### 51. アマギウンゼンツツジ (新称)

伊豆の天城山に産するウンゼンツツジは花冠が基本種ウンゼンツツジの淡紅紫色あるいは紅紫色、その1品種シロバナウンゼンツツジの白色なるに比し、花冠は白紅色を呈し、花糸と葯は紅色、背部の内側には紅紫色の斑点がある。各地産のウンゼンツツジを植栽し比較検討した結果、ウンゼンツツジとシロバナウンゼンツツジは葉形においても前者は倒披針形で細長い、後者は卵形で丸葉であり花でなくても区別がつくが、アマギウンゼンツツジはその中間の葉の形をなしている。花色や葉形に品種的の相違がある。これは隔離分布し固定された地方的1品種と思われる。和名は産地天城をとったものである。

産地 静岡県天城山

採集者 林 弥栄

#### 52. マルバナツハゼ (新称)

葉は短い柄により互生し、円形または楕円形で長さは2.5~4.5 cm, 幅1.5~3.5 cm, 先端は円形または凹形, 基部はやや円形両面は有毛, 縁に細いきよ歯と刺毛がある。

産地 愛知県豊橋市石巻山

採集者 林 弥栄

基本種ナツハゼに比し葉が円形または楕円形で先端が円形または凹形をなすものである。和名は葉形からとったものである。

### 53. ヘラバクロキ(新称)

常緑高木, 葉は柄あり互生し, 革質でやや光沢あり, 葉形はへら形ではほとんど全辺であるがまれに粗いきよ歯がある。葉質は厚く無毛で光沢あり長さ4~5 cm, 幅1.5~2.5 cm, 脈は表面にうき出ている。

この点は小笠原産のウチダシクロキに類似している。

産地 山口県岩国市城山

採集者 林 弥栄

基本種クロキに比し葉形がへら形をなし葉質やや厚く, 脈が表面にうき出ていることが相違している。和名は葉形からとったものである。

### 54. ナカフキンイワキ(新称)

イワキの葉の中央に黄色の斑がはいったものである。1963年発行の「浅川実験林の樹木」で form. *mediopictum* の新学名をつけたが, この学名は基本種ネズミモチの品種キマダラネズミモチの学名としてすでに使用してあることがわかったので使われず, 新たに form. *medioluteum* と改名する。

産地 浅川実験林植栽品

採集者 林 弥栄

### 55. ムラサキハクチョウゲ(新称)

ハクチョウゲの紅紫色のあざやかな花を開くものであり, 葉の形もやや小形である。すでに「浅川実験林の樹木」で発表済みのものである。

産地 浅川実験林植栽品

採集者 林 弥栄

### 56. ガムシヒョウタンボク(新称)

落葉の低木, 若枝には白色の絨毛を密生する。葉は対生し葉柄短く白色の長い絨毛を密生し, 長楕円形あるいは楕円形をなし, 上面は有毛, 下面には白色の白い絨毛を密布し, 長さ4~5 cm, 幅2~2.5 cm, 全辺でへりには毛がある。果柄は長さ1~1.5 cmあり白色の絨毛を生じ, 小苞は披針形で大きく, 長さ1~1.5 cm, 幅2.5~3 mmあり, 全辺で長い毛がある。液果は球形で2個接着してつき径5~7 mmで赤熟する。

産地 北海道檜山郡俄虫

採集者 林 弥栄

基本種ヒョウタンボクに比し葉大きく白色の長い絨毛多く、小苞が著しく大形でありかつ液果も大きい。いろいろの人が北海道渡島地方で採集された標本を見たが、大体この形にはいるもので内地産のヒョウタンボクとはかなり違っている。和名は地名の俄虫をとったものである。

#### 57. アサイサンゴジュ

サンゴジュの葉に白斑の著しく出るもので、和名は古くから用いられているが学名がないので、「浅川実験林の樹木」で発表したものである。

産地 浅川実験林植栽品

採集者 林 弥栄

#### 58. キミノオトコヨウゾメ (新称)

落葉低木。葉は有柄で対生し、卵円形あるいは楕円形、尾状鋭尖頭、縁にはきよ歯あり、側脈は6~8対。長さ3~9cm、幅2~4cm、核果は2~5個生じ楕円形または卵形で黄熟し、長さ6~8mm、幅4~6mm。

産地 群馬県勢多郡東村草木

採集者 林 弥栄

基本種の果実は紅熟するが、これはあざやかな黄色に熟するものである。

#### 59. フイリハコネウツギ (新称)

基本種ハコネウツギの葉に黄色の斑のはいったもので美しい。これは「浅川実験林の樹木」に発表ずみのものである。

産地 浅川実験林植栽品

採集者 林 弥栄

### 付 録 (草本類)

#### 13. ハゲロツリフネソウ (新称)

葉の表面が全面黒色を呈するもので、開花時になってもこの色は消えない。伊豆天城山の1地域に大群生していた。筆者が発見採集したものである。

#### 14. モモイロゼリ (新称)

セリの花弁、花糸、蒴などの桃色をなすもので、茨城県那珂郡大宮町の湿地に群生していた。筆者が発見採集したものである。

#### 15. シロバナヒナスミレ (新称)

ヒナスミレの白花品である。これは八王子市在住の植物研究者畔上能力氏が高尾山で発見採集されたものである。

## 16. ガシマウラシマソウ(新称)

球茎は大きい扁球形をなし、上部に小さいものを生ずる。葉は15~17枚、茎の高さは60 cmくらい。1枚の葉形はマイズルテンナンショウに似ており、普通型のウラシマソウには似ていない。表面は緑色で平滑やや光沢あり、紫色を帯び、葉脈は凹み、下面に隆起し、帯紫黄色で紫斑がある。葉は鳥足状にわかれる。葉片は倒披針形または長だ円形で、基部は楔形、先は急尖形、ほとんど無柄、全辺でわずかに波状をなす。中央の1片は小形でその大きさは次位小葉の半ばにすぎない。葉の長さ最大のものは17 cm、幅5.5 cm、最小のものは8 cm、幅2 cmである。茎は紫色で白粉を被る。花茎は葉柄よりはるかに短い。鞘状葉は紫色をなす。葉柄の基部から1短梗を出し、1肉穂花序を直立し、8~10 cm、仏焰包の筒部は暗紫色で少しく白色を帯び長さ5~8 cm、内面の下部は白紅色で紫点がある。上部はしだいに拡大して腋部は卵状広だ円形、鋭尖頭をなし、黒紫色を呈し、前屈する。表面に黄細点を布く。白黄脈はほとんどない。肉穂花軸の上部は長べん状をなし、最下部は紅紫色、ついで黄色となり紫点を密布し、しだいに紫黒色となり、最先端は黄色に紫点を有し、長く下垂し、長い糸のようである。この全長は約40 cmである。筆者が和歌山県田辺市神島で発見採集したもので、現在植栽してある。ウラシマソウに比較して葉、花などの形態にかなりの相違があり変種と思われる。ウラシマソウの1変種ナンゴクウラシマソウのように鞭状部の基部に多数の不規則なしわ状の突起はない。

## 17. キイロミミガタテンナンショウ(新称)

基本種ミミガタテンナンショウの仏焰包は濃紫黒色であるが、これは仏焰包の色がわずかに緑色を帯びた黄色である。浅川実験林勤務の峰尾林太郎技官の長女峰尾喜久子君が東京都八王子市の峯薬師山で発見採集してきたものである。これは“北陸の植物、第11巻4号、p. 117”で発表済みである。

## 18. ニシダケササバギンラン(新称)

基本種ササバギンランの花は白色であるが、これは花が汚黄褐色である。八ヶ岳西岳の山麓1,200 m付近で筆者が発見採集してきたものである。付近には白花のものもあった。

## 19. シロバナクガイソウ

クガイソウの花が純白色のものである。他の形態は基本種とほとんどちがわない。

長野県諏訪郡富士見町、八ヶ岳西岳山麓で筆者の発見採集したものである。現在浅川実験林に植栽されている。国立科学博物館には佐渡で採集した標本がある。

---

本研究に直接種々ご懇篤なる教導を賜った国立科学博物館図書課長理学博士 大井次三郎氏、同館奥山春季氏に深甚なる謝意を表す。

Notes on Japanese Trees and Shrubs (5)

Yasaka HAYASHI

44. *Chamaecyparis obtusa* (SIEB. et ZUCC.) SIEB. et ZUCC. ap. ENDL.  
var. *breviramea* REGEL  
form. *Nakatae* HAYASHI form. nov.

Folia squamiformia acuminatissima decussata.

Nom. Jap. *Chabo-yadori-hiba*,

Hab. Cult.

(Yasaka HAYASHI, March 10, 1963, typus in Herb. Gov. For. Exp. Sta.)

45. *Pasania glabra* OERST.  
form. *microphylla* HAYASHI form. nov.

Arbor sempervirens, ca 13 m alt. Folia alterna petiolata crassa lanceolata vel linearilanceolata, 1~5 cm longa 0.3~1.3 cm lata, supra viridia laevia, subtus argentea.

Nom. Jap. *Koba-no-shiribukagashi*, nov.

Hab. in Hondo. Prov. Suô; Mt. Shiro

(Yasaka HAYASHI, November 14, 1962, typus in Herb. Gov. For. Exp. Sta.)

46. *Hydrangea involucrata* SIEB.  
var. *idzuensis* HAYASHI var. nov.

Folia opposita petiolata rotundo-ovata vel late-ovata coriacea 12~15 cm longa 7~12 cm lata, nervis 8~9-jugis, basi rotundata, irregulariter serrata, supra hispida, subtus hispidissima. Floris sterilis petala 3~4, 1~1.5 cm longa, stamina 8~10 inaequalia, styli 3(2), capsula 1 mm longa, albo-hirsuta.

Nom. Jap. *Raseita-tamaazisai*, nov.

Hab. in Hondo. Prov. Idzu: Kitô

(Yasaka HAYASHI, August 20, 1950 - typus in Herb. Gov. For. Exp. Sta.)

47. *Hydrangea involucrata* SIEB.  
form. *variegata* HAYASHI form. nov.

Folia albo-aureo-variegata.

Nom. Jap. *Fuiri-tamaazisai*, nov.

Hab. in Hondo. Prov. Musashi; Mt. Takao.

(Yasaka HAYASHI, June 17, 1963, typus in Herb. Gov. For. Exp. Sta.)

48. *Itea japonica* OLIVER  
form. *variegata* HAYASHI form. nov.

Folia aureo-variegata.

Nom. Jap. *Fuiri-zuina*, nov.

Hab. Cult.

(Yasaka HAYASHI, July 15, 1962, typus in Herb. Gov. For. Exp. Sta.)

49. *Spiraea japonica* L. f.  
form. *dichroantha* HAYASHI form. nov.

Flores albi et rosei.

Nom. Jap. *Sakiwake-shimotsuke* nov.

Hab. in Hondo. Prov. Kazusa; Mt. Kanô

(Yasaka HAYASHI, June 15, 1956, typus in Herb. Gov. For. Exp. Sta.)

50. *Eurya japonica* THUNB.

form. *variegata* HAYASHI form. nov.

Folia albo-aureo-variegata.

Nom. Jap. *Fuiri-hisakaki*, nov.

Hab. Cult.

(Yasaka HAYASHI, July 15, 1963, typus in Herb. Gov. For. Exp. Sta.)

51. *Rhododendron serpyllifolium* MIQ.

form. *amagianum* HAYASHI form. nov.

Folia late-oblongata 4~10 mm longa 2~5 mm lata, flores praesertim calyces roseoalbi quinquefidi, stamina rubra.

Nom. Jap. *Amagi-unzentsutsuji*, nov.

Hab. in Hondo. Prov. Idzu; Mt. Amagi

(Yasaka HAYASHI, May 4, 1962, typus in Herb. Gov. For. Exp. Sta.)

52. *Vaccinium Oldhami* MIQ.

form. *rotundum* HAYASHI form. nov.

Folia alterna petiolata rotundata vel elliptica 2.5~4.5 cm longa 1.5~3.5 cm lata, apice emarginata vel rotundata, basi rotundiuscula, serrata, subtus setulosa.

Nom. Jap. *Maruba-natsuhaze*, nov.

Hab. in Hondo. Prov. Mikawa; Mt. Ishimaki

(Yasaka HAYASHI, August 10, 1960, typus in Herb. Gov. For. Exp. Sta.)

53. *Dicalyx lucida* HARA

form. *spathulifolia* HAYASHI form. nov.

Folia coriacea petiolata spathulata, basi acuta, integra, laevia, 4~5 cm longa, 1.5~2.5 cm lata, nervis supra elevatis.

Nom. Jap. *Heraba-kuroki*, nov.

Hab. in Hondo. Prov. Suō: Mt. Shiro

(Yasaka HAYASHI, November 14, 1962, typus in Herb. Gov. For. Exp. Sta.)

54. *Ligustrum japonicum* THUNB.

var. *crassifolium* HISAUTI

form. *medioluteum* HAYASHI form. nov.

Folia medialuteo-variegata.

Nom. Jap. *Nakafu-Kin-iwaki*, nov.

Hab. Cult.

(Yasaka HAYASHI, July 15, 1962, typus in Herb. Gov. For. Exp. Sta.)

55. *Serissa japonica* THUNB.

form. *rubroviolacea* HAYASHI form. nov.

Flores rubroviolacei.

Nom. Jap. *Murasaki-hakuchyōge*, nov.

Hab. Cult.

(Yasaka HAYASHI, May 25, 1963, typus in Herb. Gov. For. Exp. Sta.)

56. *Lonicera Morrowii* A. GRAY

var. *gamushiensis* HAYASHI var. nov.

Ramuli fuscati albilanati, folia opposita petiolata oblonga vel elliptica, integra, 4~

5 cm longa, 2~2.5 cm lata, supra hirsuta et nervis albo-pilosa, subtus dense albo-velutina, bracteola foliacea lanceolata 1~1.5 cm longa, 2.5~3.0 mm lata, integra, albilanati, fructus albilanati, 1~1.5 cm longi, geminati, globulosi 5~9 mm longi.

Nom. Jap. *Gamushi-hyôtanboku*, nov.

Hab. in Ezo. prov. Hiyama: Mt. Gamushi

(Yasaka HAYASHI, Aug. 14, 1952, typus in Herb. Gov. For. Exp. Sta.)

57. *Viburnum Awabuki* K. KOCH.

form. *variegatum* HAYASHI form. nov.

Folia albo-variegata.

Nom. Jap. *Asai-sangoju*, nov.

Hab. Cult.

(Yasaka HAYASHI, July 15, 1963, typus in Herb. Gov. For. Exp. Sta.)

58. *Viburnum phlebotrichum* SIEB. et ZUCC.

form. *xanthocarpum* HAYASHI form. nov.

Folia opposita petiolata ovata vel elliptica caudato-acuminata, serrata, 3~9 cm longa 2~4 cm lata, nervis 6~8 jugis, fructus 2~5 ellipticus vel ovatus, luteus 6~8 mm longus 4~6 mm latus.

Nom. Jap. *Kimi-no-otokoyôzome*, nov.

Hab. in Hondo. Prov. Kôzuke; Kusaki,

(Yasaka HAYASHI, Oct. 15, 1961, typus in Herb. Gov. For. Exp. Sta.)

59. *Weigela coraeensis* THUNB.

form. *aureonotata* HAYASHI form. nov.

Folia aureo-variegata.

Nom. Jap. *Furi-hakoneutsugi*, nov.

Hab. Cult.

(Yasaka HAYASHI, July 15, 1963, typus in Herb. Gov. For. Exp. Sta.)

Appendix (Herbaceous Plants)

13. *Impatiens Textori* MIQ.

form. *sordida* HAYASHI form. nov.

Folia supra nigrescentia.

Nom. Jap. *Haguro-tsurifuneso*, nov.

Hab. in Hondo. Prov. Idzu: Mt. Amagi

(Yasaka HAYASHI, Sep. 22, 1961, typus in Herb. Gov. For. Exp. Sta.)

14. *Oenanthe javanica* A. P. DE CANDOLLE

form. *rosea* HAYASHI form. nov.

Flores rosei.

Nom. Jap. *Momoiro-zero*, nov.

Hab. in Hondo. Prov. Hitachi; Ômiya

(Yasaka HAYASHI, July 24, 1963, typus in Herb. Gov. For. Exp. Sta.)

15. *Viola Tokubuchiana* MAKINO

var. *tenuicornis* (NAKAI) F. MAEKAWA et HASHIMOTO

**form. albiflora** HAYASHI form. nov.

Flores albi.

Nom. Jap. *Shirobana-hinsumire*, nov.

Hab. in Hondo. Prov. Musashi; Mt. Takao

(Chikara AZEGAMI, March 25, 1962, typus in Herb. Gov. For. Exp. Sta.)

16. *Arisaema Urashima* HARA**var. kashimense** HAYASHI var. nov.

Bulbus depresso-globosus apice radicans vulgo cum bulbulis parvis aggregatus. Cataphylla 2 membranacea. Folium solitarium; petiolus 30~40cm longus porphyratus parce pruinosa. Lamia pedatim 15~17 foliolata, foliolis omnibus oblanceolatis ~ oblongis, basi cuneatis apice subito acuminatis, margine undulatis et integris, supra viridibus vel purpurascens lucidusculis cum venis impressis infra lucidusculis cum venis elevatis, foliolo mediano sessili vel cum petiolo usque 15mm, longo, 8 cm longo 2 cm lato, foliolis lateralibus primariis 17cm longis 5.5 cm latis, foliolis exterioribus minoribus et extremis nonnullis subspiraliter collocatis. Pedunculus petiolo multo brevior 8~10 cm altus fuscopurpureo-variegatus apice incrassatus. Spathae tubus 5~8 cm longus subcylindricus apice ca 2~3 cm amplus longitudinaliter striatus albidus et fusco-purpureo-variegatus; so auriculato-recurvatum atro-purpureum; limbus ovato-navicularis apice caudato-acuminatus et declinatus atro-purpureus 8~12cm longus. Spadix 2~3 cm longa, floribus masculis laxe, femineis densissime dispositis.

Appendix spadiceis flagellato-elongata 40 cm longa.

Nom. Jap. *Kashima-urashimasô*, nov.

Hab. in Hondo. Prov. Kii; Kashima

(Yasaka HAYASHI, May 8, 1964, typus in Herb. Gov. For. Exp. Sta.)

17. *Arisaema limbatum* NAKAI et MAEKAWA**form. viridiflavum** HAYASHI form. nov.

Spathae in colore viridiflavae.

Nom. Jap. *Kiuro-mimigata-tenmanshô*, nov.

Hab. in Hondo. Prov. Musashi; Mt. Minenoyakushi

(Kikuko MINEO, April 1, 1962, typus in Herb. Gov. For. Exp. Sta.)

18. *Cephalanthera longibracteata* BLUME**form. lurida** HAYASHI form. nov.

Caulis strictus 35~40 cm longus;

folia lato-lanceolata 6~11cm. longa 0.5~2.2 cm. lata; flores luridi.

Nom. Jap. *Nishidake-Sasabaginran*, nov.

Hab. in Hondo. Prov. Shinano; Mt. Yatsu-nishi

(Yasaka HAYASHI, May 22, 1964, typus in Herb. Gov. For. Exp. Sta.)

19. *Veronicastrum sibiricum* PENNELL var. *japonicum* HARA**form. albiflorum** HAYASHI form. nov.

Flores albi.

Nom. Jap. *Shirobana-kugaisô*, nov.

Hab. in Hondo. Prov. Shinano; Mt. Yatsu-nishi

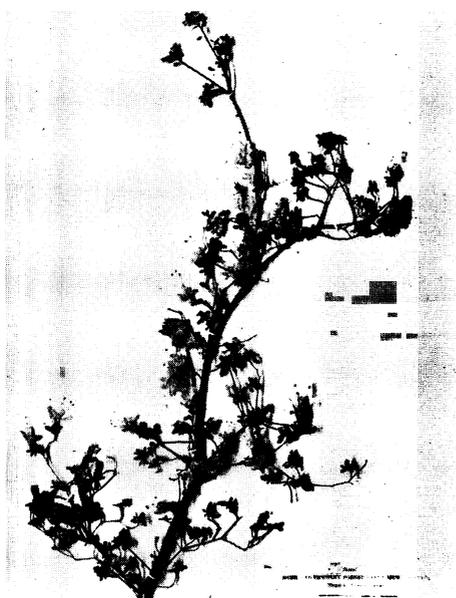
(Yasaka HAYASHI July 6, 1964, typus in Herb. Gov. For. Exp. Sta.)



45. コバノシリブカガシ  
*Pasania glabra* OERST.  
form. *microphylla* HAYASHI



46. ラセイトタマアジサイ  
*Hydrangea involucrata* SIEB.  
var. *idzuensis* HAYASHI



51. アマギウンゼンツツジ  
*Rhododendron serpyllifolium* MIQ.  
form. *amagianum* HAYASHI



52. マルバナツハゼ  
*Vaccinium Oldhami* MIQ.  
form. *rotundum* HAYASHI



53. ヘラバクロキ  
*Dicalyx lucida* HARA  
form. *spathulifolia* HAYASHI



56. ガムシヒョウタンボク  
*Lonicea Morrowii* A. GRAY  
var. *gamushiensis* HAYASHI

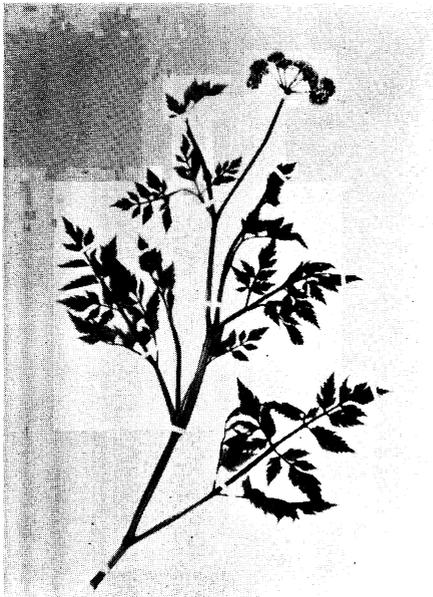


58. キミノオトコヨウゾメ  
*Viburnum phlebotrichum* SIEB. et Zucc.  
form. *xanthocarpum* HAYASHI

付録(草本類) Appendix (Herbaceous plants)



13. ハグロツリフネソウ  
*Impatiens Textori* MIQ.  
form. *sordida* HAYASHI



14. モモイロゼリ  
*Oenanthe javanica* A.P. DE CANDOLLE  
form. *rosea* HAYASHI



16. カシマウラシマソウ  
*Arisaema Urashima* HARA  
var. *kashimense* HAYASHI



17. キイロミミガタテンナンショウ  
*Arisaema limbatum* NAKAI et MAEKAWA  
form. *viridiflavum* HAYASHI



18. ニシダケササバギンラン  
*Cephalanthera longibracteata* BLUME  
form. *lurida* HAYASHI



19. シロバナクガイソウ  
*Veronicastrum sibiricum* PENNELL  
var. *japonicum* HARA  
form. *albiflorum* HAYASHI